

9月 うさぎぐみだよ!

2024年度9月2日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1

入園、進級して半年を迎える9月。これまでは保育者との関わりを求めることが多かったうさぎぐみの子どもたちも、最近ではお友だち同士で遊ぶことが増えてきました。興味の幅が広がり、できることが増えていく子どもたちの成長を日々感じています。今月も安心してのびのびと過ごせるよう見守りながら、一緒に楽しく過ごしたいと思います。

今月のねらい

◎簡単な身の周りのことを自分でしようとする。

→保育者に見守られながら、身の周りの簡単なことを自分でやってみる。

◎保育者や友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。

→保育者と一緒に体を動かしたり、いろいろな遊びを楽しんだりする。



子どもたちの様子

7月、8月はたくさん水あそびを楽しみました。バケツを上手に使ったり、噴水プールでみんなで楽しく遊びました。たくさん遊んで濡れてしまった洋服のお洗濯、ありがとうございました!

なんだか一回りたくましくなったりうさぎぐみ。9月も外に出て体をたくさん動かして遊びたいと思います。またぐんと成長する姿が楽しみです♪

保育者が仲介しながら、お友だち同士の関わりが持てるように環境を整えていきたいと思っています。

~自分でやりたい~

1歳児から2歳児になるまでは体の動きや遊び、言葉の習得など、変化や成長を強く感じる嬉しい時期です。活動範囲が広がりできることが増えていく中で「自分でやりたい!」という気持ちもどんどん強くなっていく子どもたち。保育園でもいろいろなことを自分でやってみようと頑張っています!特に最近は「服を脱ぐ」「新しいオムツをカゴから取る」「汚れた服を袋に入れる」「コップを片づける」などをチャレンジする子が増えてきました。大人から見ると簡単なことでも子どもたちにとっては一つ一つが大仕事です。できたことをお家の方と一緒に喜んだり、褒めてもらったりした経験が自信につながり、習慣的にできることが増えていきます。ご家庭でもどんなことができるのか、一緒に発見しながら楽しくできることを増やしていけるといいですね♪

